

第2回 定例会

リバートピア吉岡

年間33万人の入館者

平成25年第2回定例会は、6月11日から17日までの7日間の会期で行いました。今定例会では、発議2件、議案3件、発委5件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。また、(株)吉岡町振興公社の経営状況報告を含む2件の報告がありました。

振興公社の経営状況報告

リバートピア吉岡はリニューアル後最高の入館者数

平成24年度(株)吉岡町振興公社の経営状況報告が行われました。

年間入館者数は33万3930人、緑地運動公園は3万6096人(前年度対比1107人の増)です。

一方で、144駅で19位(県内26駅で5位)と、初めてランクインしました。

「質疑」
赤字の原因は、寄付金の納付年度の手違いによるが、200万円を追加した理由は、節税対策として特別還付される。

しかし、当期純利益は約1700万円の大幅な損失となり、繰越損失は約560万円となりました。

道は、当期純利益は約1700万円の大幅な損失となり、繰越損失は約560万円となりました。

「質疑」
赤字の原因は、寄付金の納付年度の手違いによるが、200万円を追加した理由は、節税対策として特別還付される。

「質疑」
赤字の原因は、寄付金の納付年度の手違いによるが、200万円を追加した理由は、節税対策として特別還付される。

道は、当期純利益は約1700万円の大幅な損失となり、繰越損失は約560万円となりました。

「質疑」
赤字の原因は、寄付金の納付年度の手違いによるが、200万円を追加した理由は、節税対策として特別還付される。

「質疑」
赤字の原因は、寄付金の納付年度の手違いによるが、200万円を追加した理由は、節税対策として特別還付される。

「質疑」
赤字の原因は、寄付金の納付年度の手違いによるが、200万円を追加した理由は、節税対策として特別還付される。



リバートピア吉岡館内

東地区第14回「道の駅スタンプラリー2012」にお

上のミスについて、

税、法人住民税、職員の住

続する。

委員会 審議

私たちが慎重に チェック

総務常任委員会

主な審議内容

議案2件、請願2件について審査しました。一般会計補正予算は、1億7529万円を追加し、予算総額60億6029万円となりました。

〔質疑〕

問 駒寄小学校の増築が、補正予算で追加されたが。

答 児童数の増加で教室が不足、特別教室を使用している。

問 増築のための財源は。

答 財源は、地域の元気臨時交付金と財政調整基金より繰り入れる。なお、財政調整基金残高は、19億5426万円となる。

問 今後の児童数の増加に伴う教室の確保は。

答 出生率から推定すると、2年後が児童数のピークと考える。現状では、明治小学校や吉岡中学校の教室は確保できている。

文教厚生常任委員会

主な審議内容

議案1件について審査しました。

〔質疑〕

問 この条例制定により子ども・子育て支援はどのようになるのか。

答 新制度に向け、ニーズ調査を行い、まちの事業計画を策定する。保育に株式会社が入ってくるのでは。

問 株式会社の参入は、否定できない。

答 子ども・子育て会議の、委員の選考は。

問 しっかりとした人選で、臨みたい。

産業建設常任委員会

主な審議内容

陳情2件について審査しました。

問 TPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加に関する陳情

答 平成23年3月議会において、同様の請願が、採択されているが。

問 願意妥当と認め採択した。

問 北溝祭・南溝祭線道路整備について

答 平成23年9月議会において、同じ陳情が採択されているが、趣旨採択とした。

特別職の職員及び教育長の給与の臨時特例に関する条例

国家公務員給与減額に伴い、国の要請により町長15%、副町長および教育長の給与を10%引き下げる条例で、平成25年7月1日より平成26年3月31日まで減額するものです。

反対討論

小池春雄 議員

日本の経済が好転しているといわれているが、実態経済は違います。地方公務員給与削減を前提とする特別職給与を削減する条例の改定には反対です。

|| 賛成14・反対1で可決 ||

年金2.5%削減の中止を求め 意見書の請願

反対討論

金谷重男 議員

わが国の年金制度は物価スライド方式で、平成11年に物価が下落に転じ、平成12年度から年金支給額も減額となるはずだったが削減されませんでした。消費者物価と年金の本来の給付水準とは2.5%の大きな開きになっています。年金制度を今後も維持するために特別水準の是正は必要です。

|| 賛成11・反対4で採択 ||

特別委員会の設置および名称変更

今定例会で、「JR仮称吉岡駅誘致特別委員会」は、名称変更により「駒寄IC周辺整備及びJR新駅設置促進対策特別委員会」となりました。また、「議会活性化特別委員会」が新たに設置されました。

いずれも議員発議により提案され、全会一致で可決しました。

議会活性化特別委員会



馬場周二 宇都宮敬三 石倉 實 栗田俊彦
○平形 薫 ◎齋木輝彦 岸 祐次

議会権能のさらなる充実をはかるため設置されました。地方分権時代にふさわしい議会をめざします。7人の委員が選出されました。

駒寄IC周辺整備及びJR新駅設置促進対策特別委員会



飯島 衛 小林一喜 山畑祐男 金谷重男
小池春雄 ○岩崎信幸 ◎南雲吉雄 神宮 隆

駒寄IC大型化を含む周辺整備およびJR新駅構想について、積極的に調査研究を行うために設置されました。委員は8人です。

請願・陳情

6月定例会には、請願4件、陳情2件が提出されました。審査の結果を委員長が報告、本会議では次のように決まりました。

請願・陳情	提出者	紹介議員	要旨	結果
「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出についての請願	群馬県労働組合会議 議長 真砂 貞夫	小池 春雄	景気・雇用対策は、国民が政府に求める最優先課題である。今や労働者の36%は非正規雇用で働き、4人に1人は年収200万円未満である。最低賃金を生活保障水準に引き上げ、企業間取引の力関係の中で単価削減・賃下げが押しつけられないよう、低すぎる最低賃金を大幅に引き上げ働く貧困層をなくすため、請願をする。	採択 全会一致 意見書提出
群馬県を原子力発電所の事故災害から守るための請願	吉岡の自然を守る会 会長 永田 勝治	山畑 祐男 馬場 周二 栗田 俊彦	柏崎刈羽原子力発電所の原子炉建屋直下にある断層が活断層という可能性が出てきたことから、吉岡町の住民、群馬県の住民、日本の住民を守るため、こうした危険な柏崎刈羽原子力発電所の再稼働をやめ放射能汚染の事故災害から守るため請願をする。	採択 全会一致 意見書提出
年金2.5%削減の中止を求める意見書の請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 女屋 定俊 渋川支部支部長 町田孝比古	小池 春雄	年金の2.5%削減は、年金削減の流れに道を開くものになり、若者を中心とする年金離れを増大させ、年金制度そのものへの信頼を低下させることにつながる事となるため、地域経済を守るためにも意見書を国に提出を求める。	採択 賛成11・反対4 意見書提出
子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願	群馬県保育問題連絡会 会長 平石 美奈	小池 春雄	子ども・子育て関連三法が成立し、国は2015年4月施行をめざしている。しかし、新制度は保育の市場化、利用者補助などを柱にする仕組みであり、子どもが受ける保育に格差が生じることが予想される。そのことから子どもの貧困や子育て困難が広がるなかで制度の充実を図るため、意見書を提出を求める。	採択 全会一致 意見書提出
TPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加に関する陳情	北群渋川農業協同組合 代表理事組合長 亀井 勝男	—	TPP交渉に関する事項を、議会において決議し、政府、国会に強く働きかけることを陳情する。	採択 全会一致 意見書提出
北溝祭・南溝祭線道路整備について	溝祭自治会 会長 岩井 勝男 前溝祭自治会長 目崎 信吾 前溝祭自治会副会長 生形 尚	—	北溝祭・南溝祭線 道路整備の陳情 平成23年8月30日に同陳情をし、9月14日に採択されたが、その後の整備がなされないまま経過しているため、再度陳情するもの。	趣旨採択

平成25年 第2回定例会 議案等賛否一覧表

議案名	議員名	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		賛成	反対	議決結果	飯島衛	金谷重男	岩崎信幸	平形薫	山畑祐男	栗田俊彦	宇都宮敬三	馬場周二	石倉實	小池春雄	岸祐次	小林一喜	神宮隆	齋木輝彦	南雲吉雄	近藤保	
議案	第29号	子ども・子育て会議条例の制定	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	
	第30号	平成25年度一般会計補正予算（第1号）	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第31号	特別職の職員及び教育長の給与の臨時特例に関する条例の制定	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—
発議	第1号	議会活性化特別委員会の設置	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第2号	特別委員会の名称変更	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願	第1号	「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出についての請願	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第2号	群馬県を原子力発電所の事故災害から守るための請願	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第3号	年金2.5%削減の中止を求める意見書の請願	11	4	可	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第4号	子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情	第1号	TPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加に関する陳情	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第2号	北溝祭・南溝祭線 道路整備について	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発委	第5号	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第6号	群馬県を原子力発電所の事故災害から守るための意見書	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第7号	年金2.5%削減の中止を求める意見書	11	4	可	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第8号	子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第9号	TPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加に関する意見書	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示



皆さんの傍聴をお待ちしています

次の定例会は9月上旬を予定しています。

議会の詳しい内容は、吉岡町図書館に備えてある会議録をご覧ください。
 平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。